

南区まちづくりプラン 2026



■人口動態や区民の意識、南区の特徴

【人口動態】

●南区の人口は平成10年(1998年)をピークに継続的に減少 : 15.7万(H10)→ 13.2万(R8)

●高齢化率は10区中最高 36.9%(R8) ※全市29.1%

●令和元年(2019年)以降、社会増が続く(R6で約840人の増加)

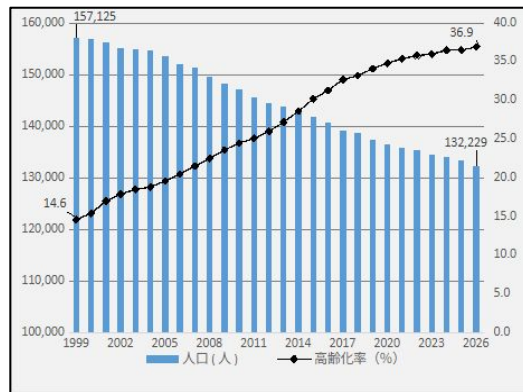
0～14歳・30～44歳の子育て年齢層で、市内・道内からの転入超過が多い

15～24歳の若年層で他区転出者が多い(大学や職場への交通利便な区へ転居している可能性がある)

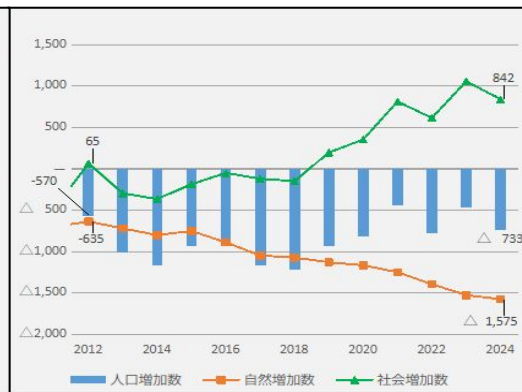
75歳以上で、道内からの転入超過が多い(郊外の高齢者施設への入居が多くなっている可能性がある)

国外の転入超過数は、区内人口比で10区中1位(区内で働く外国籍の方が増加している可能性がある)

・南区の人口と高齢化率の推移



・南区における人口動態の推移



【区民の意識(「令和7年度第3回市民意識調査」より)】

●現在住んでいる地域(南区)に住み続けたいか【郷土意識】

住み続けたいと答えた区民は72.6%(全市76.4%、10区中8位)

住み続けたい理由*⇒「緑や自然の環境が良い」42.3%(10区中1位) *2つまで回答可

住み続けたくない理由*⇒「買い物や通院に不便」53.6%、「通勤・通学に不便」46.4%

●札幌市の取組についてよくやっていると思うか【札幌市の施策への満足度】

公共交通の便利さを進める事業⇒47.5%の区民が「思わない、あまり思わない」(全市31.1%)



【南区の特徴】

●都会でありながら自然を身近に感じられる豊かな生活環境

南区は市域の約6割を占め、無意根山や空沼岳など標高1,000m級の山々や、豊平川や真駒内川などをはじめとした多数の河川を擁し、政令市にありながら身近に豊かな自然を感じられる生活環境がある。反面、土砂災害警戒区域が559か所あるなど、自然災害やヒグマ出没といったリスクもある。

●温泉、集客交流施設、観光果樹園、アート関連施設などの豊富な地域資源

年間約240万人が訪れる定山溪温泉、滝野すずらん丘陵公園など自然環境や地域の特徴を生かした大規模公園、スキー場、観光果樹園等がある。また、札幌芸術の森や石山緑地、デザイン系学部のある大学などのアート関連施設があり、区内に活動拠点を置くアーティストも多い。

●町内会を始めとする地域コミュニティの活発な活動

町内会加入率が10区で最も高く(南区78.6% 全市68.4%)、まちづくりセンターの地域自主運営も多い(6地区/全市11地区)。連合町内会を中心に、地域の絆を深める様々な行事や、環境美化、子どもの見守りなどの多彩な活動が展開されている。

南区の特徴や課題を踏まえたまちづくり

■南区が目指す将来像

●豊かな自然と共生し安心して住み続けられるまち

●全ての世代が健やかに生き生きと暮らせるまち

●豊富な地域資源と地域コミュニティ活動を活かした魅力と活力にあふれたまち

豊かな自然と共生し安心して住み続けられるまちづくり

地域防災力を高める取組や、暮らしを支える生活環境の維持・保全を行い、安全に、安心して住み続けられるまちづくりを進めます。

災害・野生動物対策

- ◆ 地域のニーズに応じた防災やヒグマ対策に係る研修講師の派遣
- ◆ 防災訓練における高齢者向けの啓発パネルや非常持出品見本の展示
- * 緊急銃猟等ヒグマ出没時の体制整備や家庭菜園用電気柵の購入補助



雪対策・インフラの整備

- ◆ 平時における計画的な除排雪と大雪時等に生活への影響を最小限に留める雪対策の実施
- ◆ 雪対策への理解促進のため、「みなみ区冬みち便り」を冬期4回発行し全戸配布
- * 藻南公園の再整備(インクルーシブ遊具広場や野外ステージなど)(令和12年度以降工事完成予定)

公共交通の維持

- ◆ バスネットワークの維持のための地域と公共交通事業者等との情報共有の支援
- ◆ デマンド交通「チョイソコふじの〜」の利用促進等に向けた地域の取組に対する支援

全ての世代が健やかに生き生きと暮らせるまちづくり

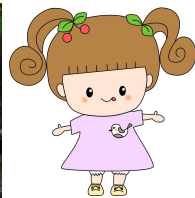
子どもからお年寄りまですべての世代が、住み慣れた地域で、生涯にわたって健やかに生き生きと暮らせるまちづくりを進めます。

保健福祉に関する相談・支援体制の充実

- ◆ 高齢、障がい、子育てなどに関する相談・支援体制の充実・強化
- 相談支援係の設置による、高齢の方・障がいのある方に関する相談・支援体制の充実・強化
- 地区担当保健師による、全世代の方を対象とした予防活動の充実・強化
- 複合的な課題を抱える世帯に対する、複数の部署や関係機関が連携した組織横断的な相談支援
- ◆ 高齢者等への見守り活動を推進するため、民生委員や地域関係者の活動をサポート
- ◆ 地域包括支援センターと連携した認知症に関する講座やパネル展、介護者のつどいの実施

子育てや健康づくりを支援する取組

- ◆ 「さくらんぼちゃん」を活用した子育てサロンなどの子育て支援事業のPR
- ◆ 健康寿命延伸に向けた健康・食育講座、地区の健康フェアにおける健康チェックの実施
- ◆ 運動習慣の定着を目的とした南区の自然や名所を活かしたウォーキングイベント



南区子育て支援キャラクター
さくらんぼちゃん

スポーツや学びの機会の提供

- ◆ ボッチャやモルックなどのユニバーサルスポーツの普及に向けた用具貸出しや子供向け体験会
- ◆ 高齢者の生涯学習や仲間づくりの場である「緑苑大学」の開講
- ◆ 子どもの自然体験イベント「あつまれ！まこまないの森」

豊富な地域資源と地域コミュニティ活動を活かした魅力と活力にあふれたまちづくり

南区の地域資源の魅力向上と、地域の様々な主体によるまちづくり活動によって、訪れる人を惹きつけ、区民一人ひとりが誇りを持って暮らせるような、地域の個性が光るまちづくりを進めます。

南区の魅力向上

- ◆ 札幌シーニックバイウェイと連携した南区の地域資源の魅力向上と発信
- ◆ 町内会等との連携による花植え活動や冬のイベント「雪あかり」の開催
- * 真駒内駅前地区土地利用再編の機運醸成
- * 新しい南区複合庁舎の施設整備・維持管理運営に向けた検討(令和14年度供用開始予定)
- * 定山溪温泉街(見返り坂～月見橋～かんのん坂)での温泉水を活用したロードヒーティングの更新と景観に配慮した舗装リニューアル
- ◆ 定山溪地区の魅力を体験できる周遊ゲーム「かっぱんラリー」への支援



かっぱん
定山溪温泉PR隊長
南区応援キャラクター

アートによる心豊かで魅力あるまちづくりの推進

- ◆ 南区ゆかりのアーティストや地元農家等と連携したアートと食のイベントの開催
- ◆ アートイベントの企画・実施等の補助を担うミナミナク・アートプロジェクトサポーターの運営



地域コミュニティ活動への支援

- ◆ 町内会による住民の交流促進や地域課題の解決に向けた活動の支援

<各連合町内会の主要な活動>

- | | |
|-------------------------------|----------------------|
| [澄川]3つの小学校区ごとの自主防災活動 | [藻岩下]藻岩下こども見守り運動 |
| [真駒内]世代間ふれあい交流「ウォーキングキャラバン」 | [藻岩]地域魅力発信「もいわ伝え隊」 |
| [南沢]ジュニア防災・減災プログラム「まなぼうさい」 | [石山]いしやま朝市・石山大学 |
| [芸術の森]芸術の森・スクールミュージック・フェスティバル | [藤野]藤野ふるさと祭り |
| [簾舞]コミュニティサポーター制度 | [定山溪]定山溪学園・連合町内会大運動会 |

- ◆ 南区内の学校に在籍する学生による主体的なまちづくり活動の支援

<これまでの支援活動例>

- ・札幌市立大学の学生によるコミュニティマルシェ「八百カフェ」の開催
- ・東海大学の学生による南区の多様な魅力を発信するフリーペーパー「SAN+」の発行